

拝啓 晩秋の候、エル・エス会の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、急激に寒さが厳しくなってきましたが、体調管理に心我の活用をお願いしてお元気で過ごされます様をお願い申し上げます。生活という字は生きる活力と書きますが、生きるということとは時の流れに沿って生活するということであり、また活力とは心が伴うことで生じる、未来へ向かう心の力の事であります。こうした観点から考えていきますと、生活を好転？ 発展させていくには時の流れに乗った生き方であればなりません。それは過去を捨て自分の!? 家族の!? そして仲間達の未来を信じて、今を充実させていく事であり、時の流れの様に未来へ向かっていく心の姿勢をいつまでも見失わないことが肝心なことであります。

まとめてみますと、生きるということとはNの法則の習いから、未来からの導きである**閃きの行動**を心掛け、心我の力で抵抗分子を祓い除け、努力が報われる流れをつくり出していく事が出来るのです。それがエル・エス会の交流なのです。会員の皆さまにはセミナーなどで「頭の切り替えが早くなった」等と…、よく耳に致しますが、それがまさしく心の力が強くなって来ている証なのです。心の力が身につきますと、自ずと心は時の流れの如く未来へ向かう活力が身についてくるものであります。皆様が未来志向で閃きの行動を実践していかれることは、ある意味！ 徳を積むことにもなるのです。

それは周りの縁ある方々へ善き影響を及ぼし、縁ある人達の豊かな生活を培っていく事と成っていくのです。

今月は人間力セミナー最終章…エピローグを行います。

どうぞ一人でも多くの方々に参加して頂き、新たな幸せの流れを受けて頂きたくご案内申し上げます。またどうしても参加が叶わない方には、後日DVDでの視聴も出来ますのでご希望の方は本部までお問い合わせ下さい。

今年も後二か月余りとなりました、栄えある令和5年に向けまして幸せの受け皿づくりを、心我力で心を整え家庭を整え人間関係を整えて、最後にはお仕事の繁栄を願いその流れを今から整えていく事を、皆様には年末に向けましてお伝えしていきたいと考えています。

今月のインスピレーション！

「後で考えてからは、これからも出来ないもの……！」

敬具

令和四年十一月吉日

ライフステップ会長

山下昌弘